

## 第7回 『畔つけ、本代かき、ヤマザクラ植え替え』

と き 2012年5月12日(土) 9:30 - 17:00

ところ 谷っ戸ん田、直売所裏竹林

天 気 うす曇り

参加者 石田・ヒデ、梅下早苗・日菜子・浩太郎・裕次郎、加藤、霧生、久保、松本洋子、  
佐々木利江、高田裕司・直子、高橋、藤田、丸山(午前中)、園主 計17名(子ども4人含む)

### 【午前】 畔(くろ)つけ

- ・ 今日のリーダーは松本洋子さん、磯さんも純さんもいなくて少々緊張気味。
- ・ 9時半集合。9時前から園主がポンプで水揚げを開始。
- ・ まだ十分人数が集まっていなかったが、9時半から園主よりくろつけの実技講習を受ける。土のこね具合は意外と硬めだ。去年は軟らか過ぎた。
- ・ ポンプで田に水を入れながら、適度な硬さに土をこねて、クワでくろに土を乗せる。
- ・ クワの背でその土を叩き、空気を抜いて塗りつける。
- ・ その表面をクワで左官のようになでつけて仕上げる。
- ・ くろの上面もクワで平らに叩くのだが、時間がなければ省略も可。水は漏れない。
- ・ 午後からは本代かきをする、午前中にくろつけをすませるため、仕上げはあとでとにかくくろに土を塗るように、と洋子さんが焦って号令をかける。おかげで間に合った。
- ・ 小休憩後くろつけの仕上げと畔の草刈りで昼までに終わる。今日は涼しくて仕事が楽にできる。
- ・ 用具：クワ7本、カマ数本

### 【お昼】 12時20分より昼食。

- ・ 田に水が溜まるのに時間がかかるので、各班で行動、2時に雑木林に集まることにした。

### 【午後】 本代かき、苗の世話、ヤマザクラの植え替え

- ・ 13時に全員で尾根の畑を見に行き、その後3班に分かれる。
- ・ 畑班：草刈りをする予定で草払い機とカマを持って畑へ行ったが、園主によってすでにきれいに刈ってあったため雑木林へ戻る。
- ・ 田んぼ班：苗を見に行き、水やりをし、もち米だけ残してあとのネットを外した。
- ・ 竹林班：先週ハウスに近く植えた5本を山の上の方へ植え替える作業を子供たちと行った。
- ・ すべて作業は直前に園主との確認が必要、という反省をあらためて認識した。
- ・ 14時、園主がトラクター(日立)のタイヤを、藤沢の機械屋さんで用立てた鉄車輪に付け替える作業を手伝った。
- ・ トラクター、テラーA(三菱)とB(ホンダ)、合計3台の機械を、おもに女性が(大きなトラクターは霧生さんと洋子さん)操作して本代かきが始まった。竹林班は戻ってこない。
- ・ 園主より、再度、くろぬりの仕上げの講習を受ける。全員で集まること。
- ・ テラー2台とトンボ2本で、代かきを繰り返し、一方でくろぬりの仕上げをする。
- ・ 約2名、くろぬりにはまってしまい、“どうもここが曲がってて気にいらぬのよねえ”などと最後までクワを持ってペッタペッタやっていた。楽しかった。
- ・ 機械を片付けて、ほぼ全員が角材棒を引いて往復し、田んぼの底面を均平して終る。
- ・ 終って全員で鏡のような田んぼの水面を見つめた。多少平らでもないことがわかる。
- ・ 17時半解散。数名が残ってたくさんの残務をやってくれた。
- ・ 用具：トラクター1台、テラー2台、トンボ2本、角材1本
- ・ 次回の作業は2012年5月19日(土)。リーダーは磯さん、記録者は霧生さんよろしく。

(記録：藤田 廣子)